



かわらばん

良城小 URL: <http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ryojo-e/>

良城小学校
学校だより 3月号
児童数 802名
令和2年2月26日

「春一番！」

校長 増野 淳一

先週土曜日に、春一番が吹きました。いよいよ春本番です。
その土日は、私たち良城小、吉敷地域にとってまさに春一番の素晴らしい2日間でした。

まずは、柔道の大野将平選手のグランドスラムデュッセルドルフ大会での優勝です。大野選手は、11月に指をけがして、グランドスラム大阪大会を欠場し、オリンピック出場決定が持ち越されていました。

絶対に大丈夫だと信じながらも、土曜日は祈るような気持ちで応援していました。昨年から学校を挙げて応援してきた私たちは、金曜日の給食時間には、デュッセルドルフの方向を向いて800人の児童全員で優勝を祈りました。その想いは9,100キロかなたのドイツに届き、見事に優勝してくれました。

これで、東京オリンピックの出場はほぼ決まりですね。私たち学校はもちろん、吉敷地域もこれから大いに盛り上がっていくことでしょう。前回の、リオオリンピック以上に熱い応援をしていきましょう。



このイラストはプロのデザイナーの方が描かれたものですが、出身校での活用ならと提供してくださりました。

また、日曜日はレノファ山口も開幕戦で強敵に見事に勝利しました。本年度は、多くの選手が入り替わりましたが、J2リーグ昇格5年目の勝負の年です。新ユニフォームに描かれている山口県地図のど真ん中の地元として、こちらも熱く応援していきましょう。

先月は、開幕戦に向け、レノファの選手が本校の3年生と一緒にオレンジ色の徳地和紙で応援の旗を作りました。その時に来てくれていた池上選手がこの日は得点を決めてくれました。私たちの気持ちが伝わった得点だと自負しています。

また、前日土曜日には、J1リーグ開幕戦でサガン鳥栖の原川力選手も活躍し、強豪チームと引き分けました。原川選手もご存じのように本校出身で、毎年冬休みに、サッカー教室を開いてくれています。

良城小にとって、大野選手、原川選手、レノファ山口の応援は、良城(吉敷)だからこそその教育の一環です。それぞれに児童の憧れであり、元気の源です。これからも、良城小の児童だからこそできる応援の形を創意工夫し、児童の豊かな心を培っていきたく思います。

本年度も、あとわずか1か月となりました。学校にとって最も重要な行事である卒業式を始め、年度の締めくくり、新年度の準備など、この1か月間はとても重要な時期でもあります。最後まで、本校教育へのご理解、ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

※インフルエンザの罹患は、現在、全市的に収まっており、本校でも、現在インフルエンザによる欠席者はいません。全国的にコロナウイルスの感染が危惧されていますが、引き続き、手洗いやうがい、咳エチケット等、感染症予防に努めてまいります。ご家庭でも、児童の体調管理には十分にご留意ください。